



たんぽぽ組

先日はお忙しい中、個人面談をありがとうございました。保育園での様子やお家での過ごし方をお話しし、成長している姿を共有する事が出来ました。成長の一環として、自我を強く現すようになって今までとは違う姿が見られるようになりました。その為思い通りにならない事で、時には噛みついていたりする姿もあったり…そんな時、保育園では保育士がその気持ちを受け止めながら、気持ちを切り替えられるようしっかり関わっています。保育園での様子は今後も保護者の方にもお伝えしていきますのでよろしくをお願いします。

ちゅーいっぶ組

お散歩に出かけ、どんぐり拾いをしたり、とんぼを見つけたり…と秋を感じられるようになりました。伸び伸びと身体を動かす事が出来るこの時季にたくさんお散歩に出かけたり、ボール遊びや園庭のアスレチック遊具も楽しみたいと思います。保育室では音楽を流すと先生の動きを真似して踊ったり、絵本やスケッチブックシアターも大好きでノリノリで楽しんでいます。昼夜の気温差が大きくなってくるので、健康面に気をつけていきたいと思います。

もも組

お片付け練習中です！

もも組のお部屋には沢山のおもちゃがあり、ももさんが自由に遊べるように棚に入っています。

「これで遊びたい」と出すまではいいのですが、次の遊びに興味に向くとお片付けを忘れがち。保育士が気付いた時に、「おもちゃが泣いてるよ〜」「おもちゃの家はどこかな？」など声をかけ、ももさんが自分でお片付けできるように練習をしています。今は1〜2個だけでもいいので「自分で片付けできた！」の経験を増やし、達成感に繋がるようにしています。

さくら組

8月後半よりお当番活動を始めました。みんなの前で号令をかけることがお当番のお仕事です。みんなの前で大声を出すとなかなか緊張することですが、それでも「やりたい！」という気持ちを持って取り組んでくれていますよ。また、最近は部屋の片隅に貼ってある「あいうえお表」に興味を持ち、自分の名前を探す子も見かけるようになってきました。その姿を見て別の子も自分の名前を探し、同じ字が入っていると喜び合ったりと遊びの中で楽しみながら字に触れています。

すみれ組

この夏季保育中、ゆり組との交流も多くとる事ができました。お手本になるゆりさんがクラスに入る事で、ぐっと意識も高まります。又、ゆり組の部屋へ行くと、物を造り上げる遊び(ラQ、おりがみ等)を多く取り入れているため、学ぼうとする姿勢も見られ楽しそうです。これからも朝の時間やおやつ後などは、クラスをオープンにして行き来できるように対応していく予定です。お互いの良い部分が沢山育っていくといいですね。

ゆい組

9月は“友達”という存在を考える1ヶ月となりました。「生命の星・地球博物館」へ出かけるにあたって、チームで行動しました。園外保育前日まではチームの友達の“良いところみつけ”をしたり、園外保育当日はチームの友達とバスに乗ったり、館内を見学したり。保育参観の発表に向けてチームの友達と生命の星で何が一番印象に残ったかお互いの意見をまとめ、発表では緊張する中、助け合いながら声を出していました。まだまだ自分の主張を通したい時もあるので、意見がぶつかる事もありました。でも、これをきっかけに友達と協力することの大切さを学べたのではないのでしょうか。